

郵田海石 むらた かじせき 書家。天保六年大坂生れ、明治四十五年四月十一日歿（六三五一一九二二）。本姓村田、諱壽、字樂山、通稱浩藏。別號養素菴、筆名海石壽、海石田壽、海石郵田壽等。秋原秋巖の師事し、巻菱湖流の獨創の筆致を加へて一家を成した。門下に玉木夢石、西脇英石等がある。

著書に『三體千字文』（明治十八年四月二十日大阪・明善堂。うち、三十七年二月十日文光堂藏、愛知・梶田勘助反刻發行。大正十一年六月二十日獨り刷書局）等。

